

創立10周年記念

Coro Misto Sendai 第1回演奏会



2024.11.3(日)

開演 14:00 (開場 13:30)

宮城野区文化センター PaToNaホール

入場料

一般 1,000円
(高校生以下無料)

1st stage

世界の合唱曲

Cantus Gregorianus 「Ave Maria」
T. L. da Victoria 「Ave Maria」
J. S. Bach 「Jesus bleibet meine Freude」
W. A. Mozart 「Ave verum Corpus」
G. Fauré 「Cantique de Jean Racine」

2nd stage

三善 晃：混声3部合唱とピアノのための組曲
『クレーの絵本』第1集

＜階段の上の子供＞1923
＜あやつり人形劇場＞1923
＜幻想喜歌劇「船乗り」から格闘の場面＞1923
＜選ばれた場所＞1927
＜黄色い鳥のいる風景＞1923

3rd stage

林 光：混声合唱による『日本抒情歌曲集』より

箱根八里
浜辺の歌
早春賦
この道
待ちぼうけ
ゴンドラの唄

4th stage

懐かしのメロディ

あの素晴らしい愛をもう一度
虹と雪のパラード
心の瞳
瑠璃色の地球
糸
虹

指導・指揮 千葉弘樹/HIROKI CHIBA



宮城県登米市出身。昭和音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同音楽専攻科修了。声楽を菅井俊明、金諭美、早瀬一洋、マルチェッラ・レアーレに、ベルカント唱法を五十嵐喜芳に、日本歌曲唱法を大賀寛に、オペラをマルチェッラ・レアーレ、アントネッロ・マダウ・ディアツの諸氏に師事。

97年、東京混声合唱団入団。以後、同団テノール歌手として活動する傍ら合唱指導も積極的に行っている。

現在、「Coro Misto Sendai」以外に、「LA VOCE NATURALE」「群馬室内合唱団」常任指揮者、「女声合唱団 ハーモニーなでしこ」音楽アドバイザー兼指揮者。

ピアノ 掛田 瑤子/YOKO KAKEDA

宮城教育大学芸術文化専攻卒業。同大学院音楽教育専修修了。県内のさまざまなコーラス団体でピアニストを務める。第九や声楽マスタークラス等の伴奏者としても活動。声楽・管弦楽器の伴奏で様々な演奏会に出演。室内楽活動に意欲的に取り組み、2013年にはスカラ座の元コンサートマスターのステファノ・パリアーニ氏と共演。また、自主企画による室内楽コンサートを定期的に開催。ピアノを越智真弓、故・鈴木孝子、故・藤田満喜子、倉戸テルの各氏に師事。



ピアノ 土井 譲/YUZURU DOI



宮城教育大学音楽教育専攻卒業。昨年度、聖ドミニコ学院小学校のピアノ伴奏として、福岡での全日本合唱コンクール全国大会に出演。またジュニアユースコーラスRaw-Oreのピアノ伴奏として東北大会に出演し、それぞれ金賞受賞。宮一女OG合唱団、混声合唱団グラン、コール・クーザ、コールはなみずき、レクイエム・プロジェクト仙台をはじめ県内の合唱団のピアニストを務める。ピアノを石山由美子、浅野純子、倉戸テルの各氏の指導を受ける。

Coro Misto Sendai (仙台混声合唱団)



Coro Misto Sendai (仙台混声合唱団) は、2014年にプロの合唱団である東京混声合唱団団員の千葉弘樹 (宮城県登米市出身) と合唱を愛する有志で結成した混声合唱団です。単にみんなで集まって歌うことを楽しむだけでなく、聴いていただく方々と感動を共有できるレベルの演奏を目指し、日々の練習に取り組んでいます。

コロナ禍ではしばらく活動を休止せざるを得ませんでしたが、一昨年の春から活動を再開し新しい団員も増えたため、本年11月に念願のホールコンサートを開催することになりました。今年は団創立10周年の記念すべき年になります。私たちの10年の活動の集大成として、また次の10年に向かって飛躍すべくバッハやフォーレの宗教曲、三善晃の組曲、日本の抒情歌などに挑戦したいと思います。ぜひ聴きにいらしてください！

チケットの購入・お問い合わせ [✉ cmsendai@gmail.com](mailto:cmsendai@gmail.com)

会場へのアクセス



Googleフォームより
チケットのお取り置きも可能です
ぜひ御利用ください



Googleフォーム
QR



HP QR

JR仙石線「陸前原ノ町」駅下車 徒歩約1分